

第37期
2025年度

中部大学幸友会

総会・講演会・交流会のご案内

期日

2025年
4月23日(水)

場所

名古屋東急ホテル3階

名古屋市中区栄4-6-8 TEL.052-251-2411

■会場へのアクセス



◎地下鉄名城線・東山線「栄」駅12番出口より東へ徒歩5分

※ **3月21日(金)**までにご出欠をご連絡くださいますようお願いいたします。

※交流会にお申込みいただいた会員様へ、4月初旬に交流会会費の請求書をお送りいたしますので、お振込みいただけますようお願い申し上げます。

■タイムテーブル

14:30～ 受付開始

15:00～ **総会**

▶バロックの間

16:00～ **講演会** 詳細は裏面をご確認ください

▶バロックの間

17:20～ **交流会** (産官学・就職交流会)

▶ルネッサンスの間

立食形式にて開催

交流会会費 お一人様 5,000円

18:45 終了予定

中部大学幸友会

〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200番地 中部大学内 TEL.0568-51-4740 FAX.0568-51-1186
<https://www.chubu.ac.jp/business-industry/koyukai/> E-mail: info-koyukai@fsc.chubu.ac.jp



DMG MORI

講演会
演題



(マシニング・トランスフォーメーション)

～DMG森精機の経営ビジョン～

講師

DMG森精機株式会社

取締役社長 森 雅彦氏
Masahiko Mori

1948年の創業以来、当社は工作機械の精度向上や高付加価値なトータルソリューションを提供することを通して、お客様の生産性向上への挑戦を続けてきました。近年、我々企業を取り巻く環境は大きく変化しています。当社が工作機械を納入している製造現場においても、少品種大量生産から多品種少量生産への移行、少子高齢化による労働人口の減少、脱炭素・省資源への要求の高まりなど、多くの変化が見られます。

当社では、これらの変化に対応しサステナブルな社会を実現するために、MX (Machining Transformation) を提唱し、全世界のお客様に訴求しています。MXとは、「従来分割されていた長い工程を1台の工作機械に集約し、それに自動化システムを搭載することで、変化に強い、稼働率の高い製造現場を作ること。そして、この一連の流れをDX (Digital Transformation) によって加速すること」を意味します。

本講演では、生産性向上のトータルソリューションプロバイダとして変化する環境の中でお客様に価値を提供し続けていくための取り組みをご紹介します。

講師プロフィール

DMG森精機株式会社

取締役社長

森 雅彦氏

Masahiko Mori



1961年奈良県生まれ。1985年京都大学工学部機械系学科精密工学専攻卒業後、伊藤忠商事株式会社入社。1993年株式会社森精機製作所(現 DMG森精機株式会社)入社。1999年、37歳で父親である先代(森幸男)を引き継ぎ社長就任。2003年東京大学大学院にて博士(工学)取得。2009年11月 GILDEMEISTER Aktiengesellschaft(現 DMG MORI Aktiengesellschaft) 監査役就任。2018年5月 DMG MORI Aktiengesellschaft 監査役会議長就任。一般社団法人日本工作機械工業会副会長、CIRP(国際生産工学アカデミー)フェロー、京都大学イノベーションキャピタル株式会社 取締役、京都大学経営協議会委員、学校法人東大寺学園 理事・評議員。